遠隔診療を用いた有効性・安全性に関するエビデンスの網羅的調査

研究分担者 佐藤 大介 国立保健医療科学院 医療・福祉サービス研究部

研究要旨

本研究は、国内外の先行研究から「遠隔診療」に係るエビデンスレベルの高い先行研究 文献を調査し、わが国における遠隔診療の有効性・安全性に関するエビデンスの創出を 促進するために、遠隔診療に係る研究デザインおよび評価指標ならびに介入条件につい て文献調査研究を実施した。

Pubmedから抽出した英文論文238編を調査した結果、遠隔診療が慢性疾患や精神疾患領域を対象とした疾病予防・重症化予防に対して有効であることを示した研究が見られたが、遠隔診療が対面診療よりも優れていることを統計的優位に示した研究は少なかった。また、遠隔診療の医療経済評価については患者のQoL値を改善する可能性はあるが経済的に優れているとは言えない結果であった。この理由として公的保険サービスが充足している国では医療の質が高く医療費が安価であるため、対面診療と比べてもあまり変わらない可能性が指摘されていることが明らかとなった。

調査の結果、遠隔診療の効果は受診回数や夜間休日のケア等の治療密度が向上することによる要因が大きいことが示唆された。いっぽう遠隔診療の効果が認められた領域が限定的である理由には、 遠隔診療技術自体の有効性について証明が困難である。 効果が間接的のため、Core Clinical Journal等に掲載される学術論文になりにくい等の理由が考えられる。これらは遠隔診療を「診療技術としての介入行為」、「電子カルテ等の診療基盤」のどちらとして定義するかという論点に深く関連する。

今後は「診療技術としての介入行為」だけでなく「電子カルテ等の診療基盤」としての評価方法を検討するために、検索対象を学術団体による声明やガイドライン等、遠隔診療に関する学術論文によるエビデンスから拡大し、諸外国における遠隔診療の動向について網羅的に調査する必要がある。

A. 研究目的

1. 背景

情報通信技術の発展に伴い、遠隔診療の実臨床化が進み適用分野も急激に拡大している。わが国においても平成30年度診療報酬改定で遠隔診療の一部が評価されるいっぽうでオンライン診療の適切な実施に関する指針が策定された。遠隔診療のさらなる推進が期待される中、遠隔診療の有効性・安全性に関するエビデンスの必要性は益々高まっている。

しかしながら、遠隔診療の安全性や有効性に関するエビデンスについては十分な整理がされていない。そこで本研究は諸外国

における遠隔診療に関する学術論文を中心に、遠隔診療のエビデンスの網羅的調査 を実施することを目的とする。

2. 研究概況

遠隔医療を取り巻く医療制度および関連研究においては、2015年における規制改革推進会議規制改革に関する第3次答申にて、遠隔モニタリングの推進として睡眠時無呼吸症候群、在宅酸素療法等、遠隔診療の取り扱いの明確化がなされた。同年8月10日の厚生労働省医政局事務連絡にて情報通信機器を用いた診療(いわゆる「遠隔診療」について)の通知が更新されている。こ

れらの制度背景を受け、厚生労働科学研究では「有効性と安全性を維持した在宅呼吸管理の対面診療間隔決定と機器使用のアドヒランスの向上を目指した遠隔モニタリングモデル構築を目指す検討」の遠隔診療に関する研究も深化してきた。

さらに2017年4月14日の日本経済再生本部第二回未来投資会議にて遠隔診療の推進が取り上げられ、同年7月14日の厚生労働省医政局事務連絡にて情報通信機器を用いた診療(いわゆる「遠隔診療」について)(医政発0714号第4号)が通知され、対面診療が全〈入らない遠隔禁煙治療等の可能性が開かれた。ただし、この通知時点では法的扱いに関する解釈であり、保険適用を示すものではなかった。

遠隔診療に関する保険適用については テレラジオロジー、(遠隔画像診断)、テレパ ソロジー(遠隔病理診断)、心臓ペースメー カーモニタリング等の研究成果によるエビデ ンスを基にすでに保険収載が認められてい る。平成30年度改定では、さらなる遠隔診 療に関する検討が行われ、医師が情報通 信機器を用いて患者から離れた場所から診 察を行う「オンライン診療」について有効性 や安全性等への配慮を含む一定の要件を 満たすことを条件に保険収載が認められ た。同時に平成30年3月には厚生労働省に よる「オンライン診療の適切な実施に関する 指針」が策定され、「オンライン診療」を実施 する上での基本的考え方が示された。この 指針では、オンライン診療の安全性や有効 性等に関する情報は、個々の医療機で保 有されるだけでなく、今後のオンライン診療 進展に向け、社会全体共有・分析されてい くことが望ましいことからエビデンスの蓄積の

必要性について述べられている。

3.目的

本研究は、国内外の先行研究から今後どのようなエビデンスの蓄積が必要かを分析し、遠隔診療と親和性の高い診療領域を整理し、どのようなエビデンス蓄積が必要か分析して遠隔診療普及推進のためのロードマップを策定することである。わが国における遠隔診療の有効性・安全性に関するエビデンスの創出を促進するために、遠隔診療を対象にした先行研究に基づきアウトカム評価指標および介入条件となる遠隔診療行為・技術ならびに研究デザインについて明らかにするために、文献調査研究により網羅的調査を行う。

4. 意義と期待成果

遠隔診療の有効性・安全性に関する文献調査により、諸外国の動向を把握するとともに、わが国の遠隔診療を推進するためのエビデンスを創出するために、求められる研究デザイン等を明らかにすることができる。

B. 研究方法

本研究では既存の有効性・安全性に関するエビデンスの収集状況を調査するために、国内外の先行研究から「遠隔診療」に係るエビデンスレベルの高い文献を網羅的に調査する。

- 1-1) 検索方法は、pubmedを用いる。
- 1-2)検索語はMeSHに基づき、"telemedicine" "telehealth"とする。
- 1-3) 出版時期は最新5年以内とし、英文 雑誌はCore Clinical Journalsに属する学 術誌に限定する。
- 1-4) 論文種別はエビデンスレベルの高NCI

inical Trial、RCT、Systematic Review・metaanalysis、観察研究を対象とする。

(倫理面への配慮)

本研究は文献研究のため倫理審査対象外である。

C.研究結果

1)結果

検索対象となった論文は238編であった。対象とする診療領域については、慢性期疾患に関する文献は循環器系疾患や呼吸器疾患の領域に多く、急性期疾患に関する文献は脳・神経系疾患、救急系の領域に多く見られた。精神系は、認知症、PTSD、神経心理検査、うつ病、認知行動療法、アルコール依存症、自閉症等幅広い疾患を対象に遠隔診療研究が存在した。また、疾病予防・重症化予防として肥満予防や性感染症予防のほか、服薬指導や薬物中絶によって遠隔診療が用いられる研究事例も見られた。

遠隔診療の有効性を示す主な研究報告に ついては以下を例示した。

事例1) 薬剤師の管理による血圧の遠隔モニタリングは通常診療と比べて血圧コントロールを改善するか。 (多施設比較試験)

対象患者は16施設の診療所の受診記録を持つ14,692名からランダムに抽出した、血圧がコントロールされていない成人患者450名。除外基準はステージ4または5の腎疾患尿アルブミン/クレアチニン比 ≥700 mg/g creatinine、急性冠症候群(ACS)、3ヶ月以内に動脈血行再建術または脳梗塞となった患者、経産婦、NYHACIass IIIまたは I

V、 LVEF <30%とした。介入技術は遠隔モニタリングを用いた薬剤師による血圧管理とした。比較対照技術は通常診療(モニタリングなし)とし、アウトカムは12ヶ月間の治療期間とその後6ヶ月間の血圧<140/9のmmHg (糖尿病・腎疾患は<130/80 mmHg))の達成有無とした。解析の結果、遠隔モニタリングを用いた薬剤師による血圧管理は通常診療よりも血圧コントロールの達成率が有意に高かったことが示唆された。

事例2) 脳卒中患者に対する在宅遠隔リハ ビリテーションの有効性に関する研究[2]

慢性片麻痺脳卒中を有する患者につい て、自宅での遠隔リハビリテーションプロ グラムの有効性を評価するSingle Arm試験 である。対象患者は上腕に機能障害のある 脳卒中後3ヶ月から24カ月の患者336名で、 28日間、遠隔リハビリテーションプログラ ムを自宅で実施した。プログラム内容は個 別運動、脳梗塞に関する教育を実施した。 介入技術は遠隔リハビリテーションを用 い、アウトカムはFIM変化ポイント、脳卒 中予防知識を評価尺度に用いた。その結 果、FIM変化ポイントは4.8±3.8ポイント 増加し、脳卒中予防知識も39%増加したこ とから、遠隔リハビリテーションは教育や 再発予防の効果があり、モニタリングや健 康状態を改善する機会を提供できる可能性 があることが示唆された。

事例3)英国における遠隔医療技術の費用対 効果評価研究[3, 4]

遠隔医療による追加的支援は通常診療よりも費用対効果に優れるかどうかを検証す

るために、政府が管理する臨床研究データベースであるWSD (Whole Systems Demonst rator)を用いた遠隔医療の試験ではCOPD,糖尿病、心疾患いずれかを有する18歳以上の患者965名(ただし認知症は除く)に対し、遠隔医療機器を用いたバイタルサイン・徴候のモニタリングを対象に通常診療を行った患者群と比較し、アウトカム尺度であるQALY(質調整生存年(EQ-5D))および臨床効果尺度(ICECAP-0,Brief STAI,CESD-10)と費用(遠隔医療機器費用、支援費用)に基づき増分費用効果比(ICER)を比較した。

その結果、 QALY = 0.012 (通常診療費:遠隔医療費= £1390:£1596)とQoL尺度はやや高かったが、増分費用効果比(ICER)は£92 000であった。英国の増分費用効果比(ICER)の妥当性を示す閾値は£20,000から£30,000であることから、遠隔モニタリングは費用対効果に優れているとはいえなかった。その理由は、英国は米国と比べて医療にアクセスしやすく通常診療の費用も安価であることが指摘された。

別の研究では、ScotlandにおけるWSDデータベースを用いたCOPDの患者に対する遠隔モニタリングの効果を検証するランダム化比較試験では、COPDの患者422名(ただし開始前死亡、治験不同意、当初入院前死亡は除く)に対し、遠隔医療機器を用いたバイタルサイン・徴候のモニタリングが通常診療と比べて、1年以内COPDによる入院数数、1年後死亡数・増悪患者数、疾患特異的指標の自己評価尺度(PROスコア)、SGRQ(呼吸器)、HADS(不安)、SECD6(慢性疾患)、LINQ(肺)、MARS(服薬アドヒアランス)を用いて評価した結果、COPDに対す

る遠隔モニタリングは通常診療と比べてSG RQスコアや他のPROスコアに有意差はなく、入院に至る期間を遅らせる効果は示されなかった。

これらの結果から疾患や研究デザインに よって遠隔医療に対する有効性や経済性の 評価は異なる結論となる可能性があること が示唆された。

事例4)うつ・不安症に対するcomputerized 認知行動療法 (CCBT) とInternet support group(ISG)を組み合わせたOnline Collab orative Careの有効性評価 (ランダム化比 較試験) [5]

704名の母集団(18歳~75歳)を10分間の紹介と50分間の双方向セッションを毎週または隔週で実施,補助教材を自宅学習するCCBTと、PCまたはスマートフォンで利用するディスカッションボードやセラピストへのホットライン機能を有するソフトウェアであるISGを組み合わせた群をそれぞれ通常診療群と比較し、3ヶ月間、6ヶ月間、12ヶ月間のHRQoL(SF-12)および疾患特異的尺度(PROMIS)をアウトカム尺度として評価した結果、CCBT群は通常診療群と比べて6ヶ月後のHRQoLおよび疾患特異的尺度のスコアが改善し、CCBT+ISG群はCCBT群と比べて6ヶ月後のHRQoLと疾患特異的尺度のスコアが同等であった。

<u>事例5) 未熟児網膜症に対する遠隔スクリ</u> ーニング[6]

未熟児網膜症のスクリーニングとして15年ほど前から確立されているReferral-war ranted ROP(RW-ROP)を対象にした多施設研究では、訓練をうけた医師以外の専門職に

よる遠隔のROPスクリーニングの臨床利用 が妥当であると評価された。

しかしながら2年以内に遠隔のROPスクリーニングを中止した医療機関が母集団の2 0%存在した。その理由は契約上の理由、信頼性の不確実性、保険償還価格の不十分さ、費用、訓練を受けた信頼できる眼科医の不足が挙げられていた。特に地方においてはスクリーニングができる十分な眼科医が必要であった。

安全性については、30%の回答者が遠隔のROPスクリーニングが安全であると回答し、15%の回答者が訓練を受けた医師以外の医療者はRW-ROPを用いて意思決定ができるだろうと回答した。

しかしながら本論文はアメリカの事例であり他の国でも同様の結果になるとは言えないことが限界点として述べられている。Quinn GE, Ying GS, Daniel E, et al; e-ROP Cooperative Group. Validity of a telemedicine system for the evaluation of acute-phase retinopathy of prematurity. JAMA Ophthalmol. 2014;132(10):1178-1184

事例6)米国心臓協会による循環器および脳 <u>血管疾患に対するTeleHealthの実現に向け</u> た政策提言[7]

米国心臓協会は遠隔診療(TeleHealth) が循環器疾患や脳梗塞の医療費や受診頻度 を抑える重要な機会であり、患者中心によ る質の高い医療サービスを提供するための 新たな方法として期待されている。特に、 TeleHealthは、低所得者層や地方の患者に 対して医療サービスにアクセスできる新た な手段であり、リアルタイムデータを継続 的にモニタリングすることで、患者の安全 性を向上させることで患者の関わりが強化 される効果があると述べられている。VA病 院では在宅におけるtelehealthにより入院 率を抑える意思決定モデル研究を例に挙 げ、不必要なサービスや重複診療を減ら す、服薬アドヒアランスを向上させる、医 療サービス提供者間のコミュニケーション を促進する、看護師による患者の服薬、食 事指導、運動等のサポートを得ることがで きる等の具体的事例を挙げている。また、 急性心不全を発症した救急患者における遠 隔モニタリングが通常診療と比べて死亡率 や入院割合を改善させた研究について3つ の大規模臨床試験を含む研究成果を報告し ている。特に、遠隔モニタリングに対する 心臓デバイスについてFDAの承認が得られ ているデバイスがある等、Telestrokeはこ こ二十年で急速に成長し適用したエビデン スがあり受け入れられた専門的な脳梗塞治 療方法であると紹介されている。

しかしながらTelethealthは高い患者満足度が得られているいっぽうで、臨床的な便益が証明されている疾患は限定的であることが指摘されている。

そのほか、遠隔診療の普及を阻害する課題として、Telehealthに対する償還対象(Medicare)、州をまたぐ際の制約、プライバシーの制約、州によるライセンスや証明の要件、が挙げられている。

事例7) 非急性頭痛に対する遠隔コンサル テーションの長期的有効性・安全性の評価 [8]

非急性頭痛に対する遠隔コンサルテーションの長期的有効性・安全性の評価を遠隔

医療群200名、通常診療群202名の無作為臨床試験では、Headache Impact Test-6 (HIT-6)およびvisual analogue pain scale (VAS)スコア尺度を用いて、3ヶ月後と12ヶ月後のそれぞれの時点で評価した結果、両者に統計的有意差は見られなかったが、機会費用等の観点から遠隔コンサルテーションが有益であることが示された。

事例8)糖尿病治療における遠隔医療の有効性に関するMeta-analysis[9]

プライマリアウトカムをHbA1c、セカンダリアウトカムをQoL、死亡率で評価した研究を対象にした111のRCT研究を基にMeta-analysisを実施した結果、通常診療と比べて遠隔医療を追加することで、HbA1cの改善には有効であることが示唆されたが、他のアウトカム尺度について関係は見られなかった。

D.考察

本研究では遠隔診療と親和性の高い診療 領域を整理し、今後どのような有効性・安 全性に関するエビデンス蓄積が必要か分析 して、遠隔診療普及推進のためのロードマ ップを策定するために、既存の有効性・安 全性に関するエビデンスの網羅的調査を行った。研究の結果、有効性・安全性に関するエビデンスを一定程度整理することが出 来た。

本研究を通じて、遠隔医療の有効性が対面診療よりも優れていることをエビデンスレベルの高い研究(RCT)で示すことができる領域は現時点では限定的である可能性が示唆された。たとえば糖尿病治療やCOPD等の慢性疾患においては臨床的有効性を示す

エビデンスレベルの高い研究成果が見られ た。また、注意すべき点として、臨床的有 効性について遠隔診療が通常診療よりも劣 ってなかったことを示すために、非劣性マ ージンを設定した研究デザインである「非 劣性試験」による文献は該当しなかった。 論文の多くでは、「有効性がない結果」か ら「効果が同等である」という誤った解釈 を述べている論文もあり、我が国における エビデンスを収集する上でも十分に注意す る必要がある。学術論文ではランダム化比 較試験等による臨床的有効性についてはCO NSORT声明,観察研究についてはSTROBE声明 に準拠することが推奨されている。しかし ながら本調査に該当する学術論文の多くが これらの声明に準拠しているとは言えない 論文が含まれているため学術論文の信頼性 としては十分とは言えない可能性がある。

また、遠隔医療に対する医療経済評価については、公的保険サービスが充足している国では医療の質が高く医療費が安価であるため、対面診療と比べてもあまり変わらない可能性が指摘されていることが文献調査から明らかとなった。これはわが国においても当てはまる可能性が高いため、費用対効果評価についてはわが国で行われたエビデンスを蓄積する必要がある。加えてICT技術は進歩が速く関連費用が低減する可能性があるため、最新の研究成果を確認する必要がある。

遠隔診療の有効性・安全性が期待される 技術や疾患が存在するにもかかわらず、文 献調査による検索結果では非該当となった 領域が生じた。その理由には、 遠隔診療 技術自体の有効性について証明が困難であ る。 効果が間接的のため、Core Clinical Jo

urnal等に掲載される学術論文になりにくい等の理由が考えられる。これらは遠隔診療を「診療技術としての介入行為」あるいは「電子カルテ等の診療基盤」のどちらとして定義するかという論点に深く関連する。たとえばRemote Sensing Technology等の領域で用いられる医療機器等については、臨床上の効果が間接的で比較対照の設定が難しいために一定以上のエビデンスレベルの研究報告を産み出すことが難しいと考えられる。

遠隔診療を「診療技術としての介入行為」として評価するのであれば、RCTに資する遠隔診療に関するコホートデータであれる。「電子カルテ等の診療基盤」として評価するのであれば、書を母集が求められる。「電子カルテ等の診療を実施している地域住民等を母集した後ろ向き研究デザインが求められる。このように遠隔診療の位置づけマッがある。本調査によるは、当における先行研究から言えることは、当における先行研究から言えることは、当に診療を「診療技術としての介入行為」という点である。

今後は遠隔診療の活用が期待される領域や診療ニーズが高い可能性のある診療行為に限定したSytematic ReviewやMeta-analysisを実施する等、遠隔診療技術の有効性に関するエビデンスを蓄積する文献研究が必要であると同時に、「電子カルテ等の診療基盤」としての評価方法を検討するために、学術団体が発信している声明やガイドライン等、遠隔診療に関する学術論文以外の資料を含めて検索対象を拡張し、ハンド

サーチ等の手法を用いた調査が必要である。

D.健康危険情報

特になし

E.参考文献

[1-4, 7-238]

F.知的財産権の出願・登録状況

1. 特許取得 無し(非対象)

2. 実用新案登録 無し(非対象)

3. その他 無し(非対象)

- Margolis, K.L., et al., Effect of home blood pressure telemonitoring and ph armacist management on blood pressure control: a cluster randomized clinical trial. Jama, 2013. 310(1): p. 46-5
 6.
- Langan, J., et al., Home-based telere habilitation shows improved upper li mb function in adults with chronic st roke: a pilot study. J Rehabil Med, 2 013. 45(2): p. 217-20.
- 3. Henderson, C., et al., Cost effectiven ess of telehealth for patients with lo ng term conditions (Whole Systems Demonstrator telehealth questionnair e study): nested economic evaluation in a pragmatic, cluster randomised c ontrolled trial. Bmj, 2013. 346: p. f10 35.
- 4. Pinnock, H., et al., Effectiveness of t elemonitoring integrated into existing

- clinical services on hospital admission for exacerbation of chronic obstruct ive pulmonary disease: researcher blind, multicentre, randomised controlle d trial. Bmj, 2013. **347**: p. f6070.
- 5. Rollman, B.L., et al., Effectiveness of
 Online Collaborative Care for Treati
 ng Mood and Anxiety Disorders in P
 rimary Care: A Randomized Clinical
 Trial. JAMA Psychiatry, 2018. **75**(1):
 p. 56-64.
- Vartanian, R.J., et al., Trends in the Screening and Treatment of Retinopa thy of Prematurity. Pediatrics, 2017.
 139(1).
- 7. Schwamm, L.H., et al., Recommendat ions for the Implementation of Teleh ealth in Cardiovascular and Stroke C are: A Policy Statement From the A merican Heart Association. Circulatio n, 2017. 135(7): p. e24-e44.
- Muller, K.I., K.B. Alstadhaug, and S. I. Bekkelund, A randomized trial of t elemedicine efficacy and safety for no nacute headaches. Neurology, 2017. 8
 9(2): p. 153-162.
- 9. Faruque, L.I., et al., Effect of teleme dicine on glycated hemoglobin in dia betes: a systematic review and meta-analysis of randomized trials. Cmaj, 2017. 189(9): p. E341-e364.
- Kobak, K.A., et al., Site versus centr alized raters in a clinical depression trial: impact on patient selection and placebo response. J Clin Psychophar macol, 2010. 30(2): p. 193-7.

- 11. Cranen, K., et al., An exploration of chronic pain patients' perceptions of home telerehabilitation services. Heal th Expect, 2012. **15**(4): p. 339-50.
- 12. Inglis, A. and L. Curatolo, *Rural mo bile phone coverage is an issue for t he NHS.* Anaesthesia, 2012. **67**(11): p. 1286-7.
- 13. Kamal, R., C.S. Hong, and S.G. Lee,

 A telemedicine application to schedul
 e temperature in an in vivo sensor n
 etwork for cancer treatment. Telemed
 J E Health, 2012. 18(10): p. 760-71.
- Scott, J.D., et al., Project ECHO: a model for complex, chronic care in the e Pacific Northwest region of the Un ited States. J Telemed Telecare, 201
 18(8): p. 481-4.
- 15. Wootton, R., et al., Feasibility of a clearing house for improved cooperation between telemedicine networks delivering humanitarian services: acceptability to network coordinators. Glob Health Action, 2012. 5: p. 18713.
- 16. Abdul Karim, R., et al., Telepointer t echnology in telemedicine: a review.Biomed Eng Online, 2013. 12: p. 21.
- 17. Abraham, W.T., Disease managemen t: remote monitoring in heart failure patients with implantable defibrillato rs, resynchronization devices, and ha emodynamic monitors. Europace, 201
 3. 15 Suppl 1: p. i40-i46.
- Bhimaraj, A., Remote monitoring of heart failure patients. Methodist Deb akey Cardiovasc J, 2013. 9(1): p. 26-

- 31.
- 19. Brignole, M., et al., 2013 ESC Guidel ines on cardiac pacing and cardiac re synchronization therapy: the Task Fo rce on cardiac pacing and resynchron ization therapy of the European Soci ety of Cardiology (ESC). Developed in collaboration with the European Heart Rhythm Association (EHRA). Eur Heart J, 2013. 34(29): p. 2281-329.
- 20. Cartwright, M., et al., Effect of teleh ealth on quality of life and psycholog ical outcomes over 12 months (Whole Systems Demonstrator telehealth qu estionnaire study): nested study of p atient reported outcomes in a pragm atic, cluster randomised controlled tri al. Bmj, 2013. 346: p. f653.
- 21. Casey, M., et al., Implementing trans
 national telemedicine solutions: a con
 nected health project in rural and re
 mote areas of six Northern Periphery
 countries Series on European collab
 orative projects. Eur J Gen Pract, 20
 13. 19(1): p. 52-8.
- Cui, Y., et al., Economic evaluation o
 f Manitoba Health Lines in the man
 agement of congestive heart failure.
 Healthc Policy, 2013. 9(2): p. 36-50.
- 23. d'Ortho, M.P., [Multidisciplinarity, C PAP, healthcare costs and telemedici ne]. Rev Mal Respir, 2013. 30(1): p. 6-7.
- Darago, L., et al., [Benefits and disa dvantages of telemedicine]. Orv Hetil,2013. 154(30): p. 1167-71.

- 25. Dharmar, M., et al., Telemedicine co nsultations and medication errors in rural emergency departments. Pediat rics, 2013. 132(6): p. 1090-7.
- 26. Dorsey, E.R., et al., Randomized cont rolled clinical trial of "virtual house calls" for Parkinson disease. JAMA N eurol, 2013. **70**(5): p. 565-70.
- 27. Duplaga, M., *The acceptance of e-hea*Ith solutions among patients with ch
 ronic respiratory conditions. Telemed
 J E Health, 2013. 19(9): p. 683-91.
- 28. Fortney, J.C., et al., Practice-based v ersus telemedicine-based collaborative care for depression in rural federall y qualified health centers: a pragmat ic randomized comparative effectivene ss trial. Am J Psychiatry, 2013. 170 (4): p. 414-25.
- 29. Gillis, A.M., Expert commentary: how well has the call from Heart Rhyth m Society/European Heart Rhythm A ssociation for improved device monito ring been answered? Europace, 2013.
 15 Suppl 1: p. i32-i34.
- 30. Guilcher, S.J., et al., Spanning bound aries into remote communities: an ex ploration of experiences with teleheal th chronic disease self-management p rograms in rural northern ontario, C anada. Telemed J E Health, 2013. 1 9(12): p. 904-9.
- 31. Guo, Y., G.Y. Lip, and A. Banerjee,

 Heart failure in East Asia. Curr Car

 diol Rev, 2013. **9**(2): p. 112-22.
- 32. Henny, C., et al., The business case

- for telemedicine. Int Marit Health, 2013. 64(3): p. 129-35.
- 33. Jaglal, S.B., et al., Increasing access to chronic disease self-management p rograms in rural and remote commu nities using telehealth. Telemed J E Health, 2013. 19(6): p. 467-73.
- 34. Jakobsen, A.S., et al., Hospital-admit ted COPD patients treated at home using telemedicine technology in The Virtual Hospital Trial: methods of a randomized effectiveness trial. Trials, 2013. 14: p. 280.
- 35. Kamei, T., et al., Systematic review and meta-analysis of studies involvin g telehome monitoring-based telenurs ing for patients with chronic obstruct ive pulmonary disease. Jpn J Nurs S ci, 2013. 10(2): p. 180-92.
- 36. Krum, H., et al., Telephone support to rural and remote patients with heart failure: the Chronic Heart Failure

 Assessment by Telephone (CHAT) study. Cardiovasc Ther, 2013. 31(4): p. 230-7.
- 37. Kumar, G., et al., *The costs of critic*al care telemedicine programs: a syst

 ematic review and analysis. Chest, 2

 013. **143**(1): p. 19-29.
- 38. LeRouge, C. and M.J. Garfield, *Cross ing the telemedicine chasm: have the U.S. barriers to widespread adoption of telemedicine been significantly re duced?* Int J Environ Res Public Hea lth, 2013. **10**(12): p. 6472-84.
- 39. Levin, K., et al., Telemedicine diabet

- es consultations are cost-effective, an d effects on essential diabetes treatm ent parameters are similar to conven tional treatment: 7-year results from the Svendborg Telemedicine Diabetes Project. J Diabetes Sci Technol, 201 3. 7(3): p. 587-95.
- 40. Lew, S.Q. and N. Sikka, Are patient s prepared to use telemedicine in ho me peritoneal dialysis programs? Peri t Dial Int, 2013. **33**(6): p. 714-5.
- 41. Li, T.S. and J.K. Chai, [Implementati on of telemedicine services in the ear thquake disaster relief: the best medical experts provide direct medical service to the affected people]. Zhonghu a Wei Zhong Bing Ji Jiu Yi Xue, 20 13. 25(5): p. 262-4.
- 42. Lind, L. and D. Karlsson, *Digital pe n-based telemonitoring of elderly hea rt failure patients.* Stud Health Tech nol Inform, 2013. **192**: p. 1062.
- 43. Lloyd, A.R., et al., Safety and effecti veness of a nurse-led outreach progra m for assessment and treatment of c hronic hepatitis C in the custodial se tting. Clin Infect Dis, 2013. **56**(8): p. 1078-84.
- 44. Locatis, C. and M. Ackerman, Three principles for determining the releva ncy of store-and-forward and live int eractive telemedicine: reinterpreting t wo telemedicine research reviews and other research. Telemed J E Health, 2013. 19(1): p. 19-23.
- 45. Lynga, P., et al., Perceptions of trans

- mission of body weight and telemonit oring in patients with heart failure? Int J Qual Stud Health Well-being, 2 013. **8**: p. 21524.
- Martinez-Alcala, C.I., M. Munoz, and J. Monguet-Fierro, Design and custo mization of telemedicine systems. Comput Math Methods Med, 2013. 201
 p. 618025.
- 47. McKinstry, B., The use of remote mo nitoring technologies in managing ch ronic obstructive pulmonary disease.
 Qjm, 2013. 106(10): p. 883-5.
- 48. McKinstry, B., et al., Telemonitoring based service redesign for the manag ement of uncontrolled hypertension: multicentre randomised controlled tri al. Bmj, 2013. **346**: p. f3030.
- 49. Melnyk, S.D., et al., *Telemedicine car diovascular risk reduction in veteran*s. Am Heart J, 2013. **165**(4): p. 501-
- 50. Patterson, V. and R. Wootton, A web
 -based telemedicine system for low-re
 source settings 13 years on: insights
 from referrers and specialists. Glob
 Health Action, 2013. **6**: p. 21465.
- 51. Piette, J.D., et al., Spanish-speaking patients' engagement in interactive v oice response (IVR) support calls for chronic disease self-management: dat a from three countries. J Telemed Te lecare, 2013. 19(2): p. 89-94.
- 52. Qin, R., et al., Reliability of a teleme dicine system designed for rural Ken ya. J Prim Care Community Health,

- 2013. **4**(3): p. 177-81.
- 53. Radhakrishna, K., K. Bowles, and A. Zettek-Sumner, *Contributors to frequent telehealth alerts including false a lerts for patients with heart failure:*a mixed methods exploration. Appl C lin Inform, 2013. **4**(4): p. 465-75.
- 54. Radhakrishnan, K., et al., A retrospe ctive study on patient characteristics and telehealth alerts indicative of ke y medical events for heart failure pa tients at a home health agency. Tele med J E Health, 2013. **19**(9): p. 664-70.
- 55. Saner, H., eHealth and telemedicine: current situation and future challeng es. Eur J Prev Cardiol, 2013. **20**(2 S uppl): p. 1-2.
- 56. Shaw, R.J., et al., *Mobile health mes*sages help sustain recent weight los
 s. Am J Med, 2013. **126**(11): p. 1002-
- 57. Shea, S., et al., Social impact analysi s of the effects of a telemedicine inte rvention to improve diabetes outcome s in an ethnically diverse, medically underserved population: findings from the IDEATel Study. Am J Public H ealth, 2013. 103(10): p. 1888-94.
- 58. Sheridan, S.L., et al., Designing and implementing a comparative effective ness study of two strategies for delivering high quality CHD prevention: methods and participant characteristics for the Heart to Health study. Contemp Clin Trials, 2013. 36(2): p. 39

- 4-405.
- 59. Skolnik, A., *Telemedicine and toxicol ogy: back to the future?* J Med Toxic ol, 2013. **9**(3): p. 217-9.
- 60. Smith, A.J., et al., Health informatio n technology in screening and treatm ent of child obesity: a systematic review. Pediatrics, 2013. **131**(3): p. e894-902.
- 61. Tan, G., et al., Improving access to c are for women veterans suffering fro m chronic pain and depression associ ated with trauma. Pain Med, 2013. 1 4(7): p. 1010-20.
- 62. Van Hooff, R.J., et al., *Prehospital u nassisted assessment of stroke severi ty using telemedicine: a feasibility st udy.* Stroke, 2013. **44**(10): p. 2907-9.
- 63. Varma, N. and R.P. Ricci, *Telemedici* ne and cardiac implants: what is the benefit? Eur Heart J, 2013. **34**(25): p. 1885-95.
- 64. Wechsler, L.R., et al., Teleneurology applications: Report of the Telemedici ne Work Group of the American Aca demy of Neurology. Neurology, 2013.

 80(7): p. 670-6.
- 65. Whited, J.D., et al., Effect of store a nd forward teledermatology on qualit y of life: a randomized controlled tria l. JAMA Dermatol, 2013. 149(5): p. 5 84-91.
- 66. Zhao, F., et al., Remote measuremen ts of heart and respiration rates for telemedicine. PLoS One, 2013. **8**(10): p. e71384.

- 67. Bashshur, R.L., et al., *The empirical foundations of telemedicine interventi ons for chronic disease management.*Telemed J E Health, 2014. **20**(9): p. 769-800.
- 68. Bentley, C.L., et al., A pilot randomi sed controlled trial of a Telehealth in tervention in patients with chronic o bstructive pulmonary disease: challen ges of clinician-led data collection. Tr ials, 2014. 15: p. 313.
- 69. Beratarrechea, A., et al., *The impact of mobile health interventions on chr onic disease outcomes in developing c ountries: a systematic review.* Teleme d J E Health, 2014. **20**(1): p. 75-82.
- 70. Bernocchi, P., et al., Home based tel emedicine intervention for patients w ith uncontrolled hypertension--a real life non-randomized study. BMC Med Inform Decis Mak, 2014. 14: p. 52.
- 71. Berti, P., et al., The use of telemedic ine in Italian Blood Banks: a nation wide survey. Blood Transfus, 2014. 1
 2 Suppl 1: p. s131-6.
- 72. Bifulco, P., et al., Telemedicine suppo rted by Augmented Reality: an intera ctive guide for untrained people in p erforming an ECG test. Biomed Eng Online, 2014. 13: p. 153.
- 73. Black, J.T., et al., A remote monitori
 ng and telephone nurse coaching inte
 rvention to reduce readmissions amo
 ng patients with heart failure: study
 protocol for the Better Effectiveness
 After Transition Heart Failure (BE

- AT-HF) randomized controlled trial. Trials, 2014. **15**: p. 124.
- 74. Celler, B.G., et al., Design of a multi-site multi-state clinical trial of home monitoring of chronic disease in the community in Australia. BMC Public Health, 2014. 14: p. 1270.
- 75. Conway, A., S.C. Inglis, and R.A. Cla rk, *Effective technologies for noninva sive remote monitoring in heart failu re.* Telemed J E Health, 2014. **20**(6): p. 531-8.
- 76. Czaplik, M., et al., Employment of te lemedicine in emergency medicine. Cl inical requirement analysis, system d evelopment and first test results. Me thods Inf Med, 2014. **53**(2): p. 99-10
- 77. Diamantidis, C.J. and S. Becker, Hea lth information technology (IT) to im prove the care of patients with chron ic kidney disease (CKD). BMC Nephrol, 2014. 15: p. 7.
- 78. DiClemente, R.J., et al., Efficacy of a telephone-delivered sexually transmi tted infection/human immunodeficienc y virus prevention maintenance inter vention for adolescents: a randomized clinical trial. JAMA Pediatr, 2014. 1 68(10): p. 938-46.
- 79. Eaton, L.H., et al., Development and implementation of a telehealth-enhan ced intervention for pain and sympto m management. Contemp Clin Trials, 2014. **38**(2): p. 213-20.
- 80. Feltner, C., et al., Transitional care i

- nterventions to prevent readmissions for persons with heart failure: a syst ematic review and meta-analysis. An n Intern Med, 2014. **160**(11): p. 774-84.
- 81. Fernandez-Granero, M.A., et al., *Auto matic prediction of chronic obstructiv e pulmonary disease exacerbations th rough home telemonitoring of sympto ms.* Biomed Mater Eng, 2014. **24**(6): p. 3825-32.
- 82. Gomez-Cabrero, D., et al., *Synergy-C*OPD: a systems approach for underst

 anding and managing chronic disease

 s. J Transl Med, 2014. 12 Suppl 2:

 p. S2.
- 83. Gorst, S.L., et al., Home telehealth u ptake and continued use among hear t failure and chronic obstructive pul monary disease patients: a systemati c review. Ann Behav Med, 2014. 48

 (3): p. 323-36.
- 84. Grabowski, D.C. and A.J. O'Malley,

 Use of telemedicine can reduce hospi
 talizations of nursing home residents
 and generate savings for medicare. H
 ealth Aff (Millwood), 2014. 33(2): p.
 244-50.
- 85. Hameed, A.S., S. Sauermann, and G. Schreier, *The impact of adherence o n costs and effectiveness of telemedic al patient management in heart failu re: a systematic review.* Appl Clin In form, 2014. **5**(3): p. 612-20.
- 86. Heisler, M., et al., Comparison of community health worker-led diabetes

- medication decision-making support f or low-income Latino and African A merican adults with diabetes using e -health tools versus print materials: a randomized, controlled trial. Ann I ntern Med, 2014. **161**(10 Suppl): p. S 13-22.
- 87. Hernandez-Madrid, A., et al., Remote monitoring of cardiac implantable el ectronic devices in Europe: results of the European Heart Rhythm Associat ion survey. Europace, 2014. 16(1): p. 129-32.
- 88. Hughes, H.A. and B.B. Granger, *Raci* al disparities and the use of technolo gy for self-management in blacks wit h heart failure: a literature review.

 Curr Heart Fail Rep, 2014. **11**(3): p. 281-9.
- 89. Jeon, T., et al., *Implementation of a portable device for real-time ECG sig nal analysis.* Biomed Eng Online, 20 14. **13**: p. 160.
- 90. Kabe, I., et al., Usefulness of a porta ble internet-enabled ECG recording s ystem for monitoring heart health a mong Japanese workers residing abro ad. J Occup Health, 2014. **56**(5): p. 3 87-92.
- 91. Kahn, J.M., et al., Impact of nurse-le d remote screening and prompting fo r evidence-based practices in the ICU

 *. Crit Care Med, 2014. 42(4): p. 896
 -904.
- 92. Kasckow, J., et al., *Telepsychiatry in the assessment and treatment of schi*

- zophrenia. Clin Schizophr Relat Psychoses, 2014. **8**(1): p. 21-27a.
- 93. Kroenke, K., et al., *Telecare collabor*ative management of chronic pain in

 primary care: a randomized clinical t

 rial. Jama, 2014. **312**(3): p. 240-8.
- 94. Kvedar, J., M.J. Coye, and W. Evere tt, *Connected health: a review of tec hnologies and strategies to improve p atient care with telemedicine and tel ehealth.* Health Aff (Millwood), 2014.

 33(2): p. 194-9.
- 95. Lackland, D.T., et al., Factors influe noing the decline in stroke mortality:

 a statement from the American Hea rt Association/American Stroke Association. Stroke, 2014. **45**(1): p. 315-53.
- 96. Levine, M., et al., Novel telemedicine technologies in geriatric chronic non -cancer pain: primary care providers' perspectives. Pain Med, 2014. **15**(2): p. 206-13.
- 97. Lin, K.H., et al., Bidirectional and m ulti-user telerehabilitation system: cli nical effect on balance, functional act ivity, and satisfaction in patients with chronic stroke living in long-term care facilities. Sensors (Basel), 2014. 1 4(7): p. 12451-66.
- 98. Maamari, R.N., et al., *Novel telemedi* cine device for diagnosis of corneal a brasions and ulcers in resource-poor settings. JAMA Ophthalmol, 2014. **13 2**(7): p. 894-5.
- 99. Mabote, T., K. Wong, and J.G. Clela nd, *The utility of novel non-invasive*

- technologies for remote hemodynamic monitoring in chronic heart failure. Expert Rev Cardiovasc Ther, 2014. **1 2**(8): p. 923-8.
- 100. Marsh, J., et al., Are patients satisfi ed with a web-based followup after t otal joint arthroplasty? Clin Orthop Relat Res, 2014. 472(6): p. 1972-81.
- 101. McGovern, E. and A.J. Sands, *Perina*tal management of major congenital

 heart disease. Ulster Med J, 2014. 8

 3(3): p. 135-9.
- 102. Mira-Solves, J.J., et al., [Evaluation of satisfaction with telemedicine devi ces and with the results of the care received among chronic patients. The ValCronic program]. Aten Primaria, 2 014. 46 Suppl 3: p. 16-23.
- 103. Morgan, J.M., et al., Rationale and s tudy design of the REM-HF study: r emote management of heart failure u sing implanted devices and formalize d follow-up procedures. Eur J Heart Fail, 2014. 16(9): p. 1039-45.
- 104. Mussulman, L., et al., Design and participant characteristics of a randomized-controlled trial of telemedicine for smoking cessation among rural smokers. Contemp Clin Trials, 2014. 38

 (2): p. 173-81.
- 105. Oliveira, T.C., et al., *Telemedicine in Alentejo.* Telemed J E Health, 2014.

 20(1): p. 90-3.
- 106. Quinn, G.E., et al., Validity of a tele medicine system for the evaluation of acute-phase retinopathy of prematur

- ity. JAMA Ophthalmol, 2014. 132(10): p. 1178-84.
- 107. Rudin, R.S., et al., *Paying for teleme dicine*. Am J Manag Care, 2014. **20**(1 2): p. 983-5.
- 108. Sorensen, T., et al., A qualitative des cription of telemedicine for acute stro ke care in Norway: technology is not the issue. BMC Health Serv Res, 20 14. 14: p. 643.
- 109. Sousa, C., et al., *Telemonitoring in h*eart failure: a state-of-the-art review.

 Rev Port Cardiol, 2014. **33**(4): p. 22

 9-39.
- 110. Strouthidis, N.G., et al., *Teleglaucom*a: ready to go? Br J Ophthalmol, 20

 14. **98**(12): p. 1605-11.
- 111. Udsen, F.W., et al., Effectiveness and cost-effectiveness of telehealthcare for chronic obstructive pulmonary disease: study protocol for a cluster rando mized controlled trial. Trials, 2014. 15: p. 178.
- 112. Vollmer, T., et al., *Individualized bio*monitoring in heart failure--Biomon
 HF "Keep an eye on heart failure--es

 pecially at night". Biomed Tech (Ber

 l), 2014. **59**(2): p. 103-11.
- 113. Vonk Noordegraaf, A., et al., A perso nalised eHealth programme reduces t he duration until return to work afte r gynaecological surgery: results of a multicentre randomised trial. Bjog, 2 014. 121(9): p. 1127-35; discussion 11 36.
- 114. Williams, V., et al., Using a mobile

- health application to support self-ma nagement in COPD: a qualitative stu dy. Br J Gen Pract, 2014. **64**(624): p. e392-400.
- 115. Wu, T.C., et al., Prehospital utility o f rapid stroke evaluation using in-am bulance telemedicine: a pilot feasibilit y study. Stroke, 2014. **45**(8): p. 2342-7.
- 116. Yperzeele, L., et al., Feasibility of A mbulanCe-Based Telemedicine (FAC T) study: safety, feasibility and reliab ility of third generation in-ambulance telemedicine. PLoS One, 2014. 9(10): p. e110043.
- 117. Zhai, Y.K., et al., Clinical- and cost-e ffectiveness of telemedicine in type 2 diabetes mellitus: a systematic revie w and meta-analysis. Medicine (Balti more), 2014. 93(28): p. e312.
- 118. Al-Damluji, M.S., et al., Hospital vari ation in quality of discharge summar ies for patients hospitalized with hea rt failure exacerbation. Circ Cardiova sc Qual Outcomes, 2015. **8**(1): p. 77-8
- 119. Ammenwerth, E., et al., Evaluation of an Integrated Telemonitoring Surve illance System in Patients with Coronary Heart Disease. Methods Inf Med, 2015. **54**(5): p. 388-97.
- 120. Andriukaitis, V., How ehealth can he lp with Europe's chronic diseases epi demic. Eur J Public Health, 2015. **25** (4): p. 748-50.
- 121. Bekelman, D.B., et al., Primary Resu

- Its of the Patient-Centered Disease
 Management (PCDM) for Heart Failu
 re Study: A Randomized Clinical Tri
 al. JAMA Intern Med, 2015. 175(5):
 p. 725-32.
- 122. Bennell, K.L., et al., Effects of Addin g an Internet-Based Pain Coping Ski lls Training Protocol to a Standardiz ed Education and Exercise Program f or People With Persistent Hip Pain (HOPE Trial): Randomized Controlled Trial Protocol. Phys Ther, 2015. 95 (10): p. 1408-22.
- 123. Berkhof, F.F., et al., Telemedicine, the effect of nurse-initiated telephone follow up, on health status and health-care utilization in COPD patients:

 a randomized trial. Respirology, 201

 5. 20(2): p. 279-85.
- 124. Bolster, N.M., M.E. Giardini, and A. Bastawrous, The Diabetic Retinopath y Screening Workflow: Potential for Smartphone Imaging. J Diabetes Sci Technol, 2015. 10(2): p. 318-24.
- 125. Bott, M.J., et al., A Prospective Clini cal Trial of Telecytopathology for Ra pid Interpretation of Specimens Obta ined During Endobronchial Ultrasoun d-Fine Needle Aspiration. Ann Thora c Surg, 2015. 100(1): p. 201-5; discus sion 205-6.
- 126. Brenes, G.A., et al., Telephone-Delive red Cognitive Behavioral Therapy an d Telephone-Delivered Nondirective S upportive Therapy for Rural Older A dults With Generalized Anxiety Disor

- *der: A Randomized Clinical Trial.* JA MA Psychiatry, 2015. **72**(10): p. 1012 -20.
- 127. Buhi, E.R., *Digital health and AJPH:*the time has come! Am J Public He alth, 2015. **105**(3): p. 420.
- 128. Burke, B.L., Jr. and R.W. Hall, *Tele medicine: Pediatric Applications.* Pediatrics, 2015. **136**(1): p. e293-308.
- 129. Castelnuovo, G., et al., New Technolo gies for the Management and Rehabi litation of Chronic Diseases and Con ditions. Biomed Res Int, 2015. 2015: p. 180436.
- 130. Currie, M., L.J. Philip, and A. Rober ts, Attitudes towards the use and ac ceptance of eHealth technologies: a c ase study of older adults living with chronic pain and implications for rur al healthcare. BMC Health Serv Res, 2015. 15: p. 162.
- 131. Daniel, E., et al., Validated System f or Centralized Grading of Retinopath y of Prematurity: Telemedicine Approaches to Evaluating Acute-Phase Retinopathy of Prematurity (e-ROP) Study. JAMA Ophthalmol, 2015. 133(6): p. 675-82.
- 132. Daniel, H. and L.S. Sulmasy, *Policy* recommendations to guide the use of telemedicine in primary care settings: an American College of Physicians p osition paper. Ann Intern Med, 2015.

 163(10): p. 787-9.
- 133. de la Torre-Diez, I., et al., *Cost-utilit*y and cost-effectiveness studies of tel

- emedicine, electronic, and mobile hea lth systems in the literature: a syste matic review. Telemed J E Health, 2 015. **21**(2): p. 81-5.
- 134. De Simone, A., et al., Remote monito ring improves outcome after ICD imp lantation: the clinical efficacy in the management of heart failure (EFFEC T) study. Europace, 2015. 17(8): p. 1 267-75.
- 135. Dicianno, B.E., et al., Perspectives on the evolution of mobile (mHealth) te chnologies and application to rehabili tation. Phys Ther, 2015. **95**(3): p. 39 7-405.
- 136. Duplaga, M., A cross-sectional study assessing determinants of the attitud e to the introduction of eHealth servi ces among patients suffering from ch ronic conditions. BMC Med Inform D ecis Mak, 2015. 15: p. 33.
- 137. Fierson, W.M. and A. Capone, Jr., T elemedicine for evaluation of retinopa thy of prematurity. Pediatrics, 2015.
 135(1): p. e238-54.
- 138. Guitton, M.J., *Telemedicine at sea a* nd onshore: divergences and converge nces. Int Marit Health, 2015. **66**(1): p. 18-21.
- 139. Hardinge, M., et al., Using a mobile health application to support self-ma nagement in chronic obstructive pulm onary disease: a six-month cohort study. BMC Med Inform Decis Mak, 20 15. 15: p. 46.
- 140. Hasselqvist-Ax, I., et al., Early cardi

- opulmonary resuscitation in out-of-ho spital cardiac arrest. N Engl J Med, 2015. **372**(24): p. 2307-15.
- 141. Hofmann, R., et al., First outline an d baseline data of a randomized, con trolled multicenter trial to evaluate t he health economic impact of home t elemonitoring in chronic heart failure CardioBBEAT. Trials, 2015. 16: p. 343.
- 142. Hussain, M., et al., Recommendations service for chronic disease patient i n multimodel sensors home environm ent. Telemed J E Health, 2015. 21

 (3): p. 185-99.
- 143. Jakobsen, A.S., et al., Home-based te lehealth hospitalization for exacerbati on of chronic obstructive pulmonary disease: findings from "the virtual ho spital" trial. Telemed J E Health, 20 15. 21(5): p. 364-73.
- 144. Janse, A., et al., Testing the efficacy of web-based cognitive behavioural th erapy for adult patients with chronic fatigue syndrome (CBIT): study proto col for a randomized controlled trial.

 BMC Neurol, 2015. 15: p. 137.
- 145. Kelly, J.T., et al., Telehealth method s to deliver multifactorial dietary int erventions in adults with chronic dis ease: a systematic review protocol. S yst Rev, 2015. **4**: p. 185.
- 146. Kirkpatrick, A.W., et al., *The marria*ge of surgical simulation and teleme
 ntoring for damage-control surgical tr
 aining of operational first responders:

- *A pilot study.* J Trauma Acute Care Surg, 2015. **79**(5): p. 741-7.
- 147. Klonoff, D.C., *Telemedicine for Diabe tes: Current and Future Trends.* J D
 iabetes Sci Technol, 2015. **10**(1): p. 3
 -5.
- 148. Koertke, H., et al., Telemedicine-guid ed, very low-dose international norm alized ratio self-control in patients wi th mechanical heart valve implants.

 Eur Heart J, 2015. **36**(21): p. 1297-3 05.
- 149. Kotb, A., et al., Comparative effective ness of different forms of telemedicin e for individuals with heart failure (HF): a systematic review and netwo rk meta-analysis. PLoS One, 2015. 1 0(2): p. e0118681.
- 150. Kruk, M.E., G. Nigenda, and F.M. K naul, *Redesigning primary care to ta ckle the global epidemic of noncomm unicable disease.* Am J Public Healt h, 2015. **105**(3): p. 431-7.
- 151. Kummerow Broman, K., et al., *Posto*perative Care Using a Secure Online

 Patient Portal: Changing the (Inter)F

 ace of General Surgery. J Am Coll S

 urg, 2015. **221**(6): p. 1057-66.
- 152. Langkamp, D.L., M.D. McManus, and S.D. Blakemore, *Telemedicine for ch ildren with developmental disabilitie*s: a more effective clinical process th an office-based care. Telemed J E He alth, 2015. **21**(2): p. 110-4.
- 153. Leurent, C. and M.D. Ehlers, *Digital* technologies for cognitive assessment

- to accelerate drug development in Al zheimer's disease. Clin Pharmacol Th er, 2015. **98**(5): p. 475-6.
- 154. Lin, B.S., et al., Design and Impleme ntation of a Set-Top Box-Based Hom ecare System Using Hybrid Cloud. T elemed J E Health, 2015. **21**(11): p. 916-22.
- 155. Maddry, J.K., D.J. Sessions, and V.S. Bebarta, Response to CDR Sean Br yant Regarding "Wartime toxicology:

 Evaluation of a military medical toxi cology telemedicine consults service t o assist physicians serving overseas and in combat: 2005-2012". J Med T oxicol, 2015. 11(1): p. 158.
- 156. Marcin, J.P., M.E. Rimsza, and W.B. Moskowitz, The Use of Telemedicine to Address Access and Physician Wor kforce Shortages. Pediatrics, 2015. 13 6(1): p. 202-9.
- 157. Martin, D.T., et al., Randomized trial of atrial arrhythmia monitoring to g uide anticoagulation in patients with implanted defibrillator and cardiac re synchronization devices. Eur Heart J, 2015. **36**(26): p. 1660-8.
- 158. Martin, S.S., et al., mActive: A Rand omized Clinical Trial of an Automate d mHealth Intervention for Physical Activity Promotion. J Am Heart Asso c, 2015. **4**(11).
- 159. Mastrototaro, J.J., *The Transformatio*n of Diabetes Care Through the Use

 of Person-Centered Data. J Diabetes

 Sci Technol, 2015. **10**(1): p. 42-9.

- 160. Mattos Sda, S., et al., *A telemedicine*network for remote paediatric cardio

 logy services in north-east Brazil. Bu

 ll World Health Organ, 2015. **93**(12):
 p. 881-7.
- 161. Molfenter, T., et al., Trends in telem edicine use in addiction treatment. A ddict Sci Clin Pract, 2015. 10: p. 14.
- 162. Nishii, N., et al., Decreased Intrathor acic Impedance Associated With Opti
 Vol Alert Can Diagnose Increased BType Natriuretic Peptide MOMOTA
 RO (Monitoring and Management of
 OptiVol Alert to Reduce Heart Failur
 e Hospitalization) Study. Circ J, 201
 5. 79(6): p. 1315-22.
- 163. Norlund, F., et al., Treatment of dep ression and anxiety with internet-bas ed cognitive behavior therapy in pati ents with a recent myocardial infarct ion (U-CARE Heart): study protocol f or a randomized controlled trial. Tria ls, 2015. 16: p. 154.
- 164. Oldenburg, B., et al., *Using new tech nologies to improve the prevention a nd management of chronic conditions in populations.* Annu Rev Public Hea lth, 2015. **36**: p. 483-505.
- 165. Oliveira Junior, M.T., et al., [Teleme dicine guideline in Patient Care with Acute Coronary Syndrome and Othe r heart Diseases]. Arq Bras Cardiol, 2015. 104(5 Suppl 1): p. 1-26.
- 166. Owsley, C., et al., Diabetes eye scree ning in urban settings serving minori ty populations: detection of diabetic r

- etinopathy and other ocular findings using telemedicine. JAMA Ophthalmo l, 2015. **133**(2): p. 174-81.
- 167. Parmar, P., et al., Use of telemedicin e technologies in the management of infectious diseases: a review. Clin Infect Dis, 2015. **60**(7): p. 1084-94.
- 168. Pasquel, F.J., et al., *Cost-effectivenes*s of Different Diabetic Retinopathy S
 creening Modalities. J Diabetes Sci T
 echnol, 2015. **10**(2): p. 301-7.
- 169. Pedone, C. and D. Lelli, *Systematic r*eview of telemonitoring in COPD: an

 update. Pneumonol Alergol Pol, 2015.

 83(6): p. 476-84.
- 170. Piette, J.D., et al., Mobile Health De vices as Tools for Worldwide Cardiov ascular Risk Reduction and Disease Management. Circulation, 2015. 132(2 1): p. 2012-27.
- 171. Piette, J.D., et al., A randomized tria I of mobile health support for heart f ailure patients and their informal ca regivers: impacts on caregiver-reporte d outcomes. Med Care, 2015. 53(8): p. 692-9.
- 172. Ramachandran, N., et al., Mobile Phone Usage and Willingness to Receive Health-Related Information Among Patients Attending a Chronic Disease Clinic in Rural Puducherry, India. J Diabetes Sci Technol, 2015. **9**(6): p. 1350-1.
- 173. Riley, W.T., et al., *Program evaluatio*n of remote heart failure monitoring:
 healthcare utilization analysis in a r

- ural regional medical center. Telemed
 J E Health, 2015. 21(3): p. 157-62.
- 174. Roberts, A., et al., Striking a balance between in-person care and the use of eHealth to support the older rural population with chronic pain. Int J Qual Stud Health Well-being, 2015.

 10: p. 27536.
- 175. Rogante, M., et al., A quality assess ment of systematic reviews on telere habilitation: what does the evidence tell us? Ann Ist Super Sanita, 2015.

 51(1): p. 11-8.
- 176. Rosenbek Minet, L., et al., Early tele medicine training and counselling aft er hospitalization in patients with se vere chronic obstructive pulmonary di sease: a feasibility study. BMC Med Inform Decis Mak, 2015. 15: p. 3.
- 177. Salim Al-Damluji, M., et al., Associat ion of discharge summary quality wit h readmission risk for patients hospi talized with heart failure exacerbatio n. Circ Cardiovasc Qual Outcomes, 2 015. 8(1): p. 109-11.
- 178. Salisbury, C., et al., TElehealth in C

 Hronic disease: mixed-methods study
 to develop the TECH conceptual mod
 el for intervention design and evalua
 tion. BMJ Open, 2015. 5(2): p. e0064
 48.
- 179. San Jose Ruiz, B., M.A. Gil Lemus, and M.P. Figuero Echeverria, [Pharm aceutical care and home delivery of medication to patients with chronic myeloid leukemia]. Farm Hosp, 2015.

- **39**(1): p. 13-22.
- 180. Savage, N., Mobile data: Made to me asure. Nature, 2015. 527(7576): p. S1 2-3.
- 181. Selman, L., et al., Appropriateness a nd acceptability of a Tele-Yoga interv ention for people with heart failure a nd chronic obstructive pulmonary dis ease: qualitative findings from a cont rolled pilot study. BMC Complement Altern Med, 2015. 15: p. 21.
- 182. Shi, L., et al., Telemedicine for detecting diabetic retinopathy: a systematic review and meta-analysis. Br J Ophthalmol, 2015. **99**(6): p. 823-31.
- 183. Steinman, M., et al., Impact of telem edicine in hospital culture and its consequences on quality of care and sa fety. Einstein (Sao Paulo), 2015. 13

 (4): p. 580-6.
- 184. Steventon, A., R. Grieve, and M. Bar dsley, An Approach to Assess Genera lizability in Comparative Effectivenes s Research: A Case Study of the Wh ole Systems Demonstrator Cluster Randomized Trial Comparing Telehealth with Usual Care for Patients with Chronic Health Conditions. Med Decis Making, 2015. 35(8): p. 1023-36.
- 185. Svetkey, L.P., et al., Cell phone inter vention for you (CITY): A randomize d, controlled trial of behavioral weigh t loss intervention for young adults using mobile technology. Obesity (Sil ver Spring), 2015. 23(11): p. 2133-41.
- 186. Theodore, B.R., et al., Transaction co

- st analysis of in-clinic versus teleheal th consultations for chronic pain: pre liminary evidence for rapid and affor dable access to interdisciplinary colla borative consultation. Pain Med, 201 5. **16**(6): p. 1045-56.
- 187. van Dam, J., et al., An open-access, mobile compatible, electronic patient register for rheumatic heart disease ('eRegister') based on the World Hear t Federation's framework for patient registers. Cardiovasc J Afr, 2015. 26 (6): p. 227-33.
- 188. Voors, A.A. and F. Ruschitzka, *The y*ear in cardiology: heart failure 2014.
 Eur Heart J, 2015. **36**(7): p. 421-4.
- 189. Waki, K., et al., DialBetics With a

 Multimedia Food Recording Tool, Foo

 dLog: Smartphone-Based Self-Manage

 ment for Type 2 Diabetes. J Diabete

 s Sci Technol, 2015. 9(3): p. 534-40.
- 190. Wheelock, A.E., et al., SIS.NET: a ra ndomized controlled trial evaluating a web-based system for symptom ma nagement after treatment of breast c ancer. Cancer, 2015. 121(6): p. 893-9.
- 191. White, C.M., et al., Observer blind r andomised controlled trial of a tailor ed home exercise programme versus usual care in people with stable infla mmatory immune mediated neuropat hy. BMC Neurol, 2015. 15: p. 147.
- 192. Widmer, R.J., et al., Digital health i nterventions for the prevention of car diovascular disease: a systematic revi ew and meta-analysis. Mayo Clin Pro

- c, 2015. 90(4): p. 469-80.
- 193. Ying, G.S., et al., Predictors for the development of referral-warranted ret inopathy of prematurity in the telem edicine approaches to evaluating acut e-phase retinopathy of prematurity (e-ROP) study. JAMA Ophthalmol, 201 5. 133(3): p. 304-11.
- 194. Yuan, Z., et al., Intravenous thrombo lysis guided by a telemedicine consul tation system for acute ischaemic stroke patients in China: the protocol of a multicentre historically controlled study. BMJ Open, 2015. 5(5): p. e006 704.
- 195. Zulman, D.M., et al., How Can eHea lth Technology Address Challenges R elated to Multimorbidity? Perspective s from Patients with Multiple Chroni c Conditions. J Gen Intern Med, 201 5. **30**(8): p. 1063-70.
- 196. Aguas, M., et al., *Use of telemedicin*e in inflammatory bowel disease: a r
 eal monitoring option? Expert Rev G
 astroenterol Hepatol, 2016. **10**(8): p.
 879-81.
- 197. Amorim, A.B., et al., Integrating Mobile health and Physical Activity to reduce the burden of Chronic low back pain Trial (IMPACT): a pilot trial protocol. BMC Musculoskelet Disord, 20 16. 17: p. 36.
- 198. Bobrow, K., et al., Mobile Phone Tex

 t Messages to Support Treatment Ad
 herence in Adults With High Blood
 Pressure (SMS-Text Adherence Suppo

- rt [StAR]): A Single-Blind, Randomiz ed Trial. Circulation, 2016. 133(6): p. 592-600.
- 199. Bulaj, G., et al., Incorporating Natural Products, Pharmaceutical Drugs, S elf-Care and Digital/Mobile Health Technologies into Molecular-Behavioral Combination Therapies for Chronic Diseases. Curr Clin Pharmacol, 2016.

 11(2): p. 128-45.
- 200. Buvik, A., et al., Quality of care for remote orthopaedic consultations usin g telemedicine: a randomised controll ed trial. BMC Health Serv Res, 201
 6. 16: p. 483.
- Cai, H., et al., Application of Teleme dicine in Gansu Province of China. P
 LoS One, 2016. 11(6): p. e0158026.
- Cajita, M.I., K.T. Gleason, and H.R.
 Han, A Systematic Review of mHealt
 h-Based Heart Failure Interventions.
 J Cardiovasc Nurs, 2016. 31(3): p. E
 10-22.
- 203. Cavalera, C., et al., A telemedicine meditation intervention for people wi th multiple sclerosis and their caregi vers: study protocol for a randomized controlled trial. Trials, 2016. 17: p. 4.
- 204. Chatwin, M., et al., Randomised cros sover trial of telemonitoring in chron ic respiratory patients (TeleCRAFT tr ial). Thorax, 2016. **71**(4): p. 305-11.
- 205. Cowie, M.R., et al., e-Health: a positi on statement of the European Societ y of Cardiology. Eur Heart J, 2016.

- **37**(1): p. 63-6.
- 206. Danis, J., E. Forczek, and F. Bari, [Telemedicine in dermatological pract ice: teledermatology]. Orv Hetil, 201
 6. 157(10): p. 363-9.
- 207. de Araujo, J.S., et al., Impact of Tele medicine in the Screening for Congen ital Heart Disease in a Center from Northeast Brazil. J Trop Pediatr, 201
 6. 62(6): p. 471-476.
- 208. Dithmer, M., et al., "The Heart Gam
 e": Using Gamification as Part of a
 Telerehabilitation Program for Heart
 Patients. Games Health J, 2016. 5
 (1): p. 27-33.
- 209. Dorsey, E.R. and E.J. Topol, State of Telehealth. N Engl J Med, 2016. 37
 5(14): p. 1400.
- 210. Eszes, D.J., et al., *Diabetic Retinopat*hy Screening Using Telemedicine Too

 ls: Pilot Study in Hungary. J Diabet
 es Res, 2016. **2016**: p. 4529824.
- 211. Giani, E. and L. Laffel, Opportunitie
 s and Challenges of Telemedicine: Ob
 servations from the Wild West in Pe
 diatric Type 1 Diabetes. Diabetes Tec
 hnol Ther, 2016. **18**(1): p. 1-3.
- 212. Greene, J.A., *Do-It-Yourself Medical*Devices--Technology and Empowerme

 nt in American Health Care. N Engl

 J Med, 2016. **374**(4): p. 305-8.
- 213. Harter, M., et al., Effectiveness of Te lephone-Based Health Coaching for P atients with Chronic Conditions: A R andomised Controlled Trial. PLoS On e, 2016. 11(9): p. e0161269.

- 214. Himes, B.E. and E.R. Weitzman, *Inn*ovations in health information techno

 logies for chronic pulmonary diseases.

 Respir Res, 2016. 17: p. 38.
- 215. Horn, B.P., et al., A cost comparison of travel models and behavioural tele medicine for rural, Native American populations in New Mexico. J Teleme d Telecare, 2016. **22**(1): p. 47-55.
- 216. Kang, Y., et al., Utilizing Home Heal thcare Electronic Health Records for Telehomecare Patients With Heart F ailure: A Decision Tree Approach to Detect Associations With Rehospitaliz ations. Comput Inform Nurs, 2016. 3 4(4): p. 175-82.
- 217. Kessler, E.A., A.K. Sherman, and M. L. Becker, Decreasing patient cost an d travel time through pediatric rheu matology telemedicine visits. Pediatr Rheumatol Online J, 2016. 14(1): p. 54.
- 218. Klersy, C., et al., Effect of telemonito ring of cardiac implantable electronic devices on healthcare utilization: a m eta-analysis of randomized controlled trials in patients with heart failure.

 Eur J Heart Fail, 2016. 18(2): p. 195-204.
- 219. Lee, K.K., et al., Post-discharge Follo w-up Characteristics Associated With 30-Day Readmission After Heart Fail ure Hospitalization. Med Care, 2016. 54(4): p. 365-72.
- 220. Lundgren, J.G., et al., *The Effect of Guided Web-Based Cognitive Behavio*

- ral Therapy on Patients With Depres sive Symptoms and Heart Failure: A Pilot Randomized Controlled Trial. J Med Internet Res, 2016. **18**(8): p. e19 4.
- 221. Lyerly, M.J., et al., The effects of tel emedicine on racial and ethnic dispar ities in access to acute stroke care. J Telemed Telecare, 2016. 22(2): p. 11 4-20.
- 222. Mehrotra, A., et al., Utilization of Te lemedicine Among Rural Medicare Be neficiaries. Jama, 2016. 315(18): p. 2 015-6.
- 223. Park, L.G., et al., Mobile Phone Interventions for the Secondary Prevention of Cardiovascular Disease. Prog Cardiovasc Dis, 2016. 58(6): p. 639-50.
- 224. Paul, D.L. and R.R. McDaniel, Jr., F
 acilitating telemedicine project sustai
 nability in medically underserved are
 as: a healthcare provider participant
 perspective. BMC Health Serv Res, 2
 016. 16: p. 148.
- 225. Piotrowicz, E., et al., *Telerehabilitati*on in heart failure patients: The evid
 ence and the pitfalls. Int J Cardiol,
 2016. **220**: p. 408-13.
- 226. Riaz, M.S. and A. Atreja, Personalize d Technologies in Chronic Gastrointe stinal Disorders: Self-monitoring and Remote Sensor Technologies. Clin Ga stroenterol Hepatol, 2016. 14(12): p. 1697-1705.
- 227. Richard, S., et al., Simulation training for emergency teams to manage ac

- ute ischemic stroke by telemedicine.

 Medicine (Baltimore), 2016. **95**(24): p. e3924.
- 228. Rojahn, K., et al., Remote Monitoring
 of Chronic Diseases: A Landscape A
 ssessment of Policies in Four Europe
 an Countries. PLoS One, 2016. 11(5):
 p. e0155738.
- 229. Russo, J.E., R.R. McCool, and L. Dav ies, *VA Telemedicine: An Analysis of Cost and Time Savings.* Telemed J E Health, 2016. **22**(3): p. 209-15.
- 230. Salisbury, C., et al., *Telehealth for p*atients at high risk of cardiovascular
 disease: pragmatic randomised contro
 lled trial. Bmj, 2016. **353**: p. i2647.
- 231. Sanchez-Morillo, D., M.A. Fernandez-Granero, and A. Leon-Jimenez, *Use o f predictive algorithms in-home monit oring of chronic obstructive pulmonar y disease and asthma: A systematic review.* Chron Respir Dis, 2016. **13**(3): p. 264-83.
- 232. Schenker, Y., et al., An enhanced rol e for palliative care in the multidisci plinary approach to high-risk head a nd neck cancer. Cancer, 2016. 122(3): p. 340-3.
- Siew, L., et al., Reliability of Teleme dicine in the Assessment of Seriously
 Ill Children. Pediatrics, 2016. 137
 (3): p. e20150712.
- 234. Uscher-Pines, L., et al., Access and Quality of Care in Direct-to-Consume r Telemedicine. Telemed J E Health, 2016. **22**(4): p. 282-7.

- 235. Yang, Y.T. and K.B. Kozhimannil, *M*edication Abortion Through Telemedic
 ine: Implications of a Ruling by the
 Iowa Supreme Court. Obstet Gynecol,
 2016. **127**(2): p. 313-6.
- 236. Yasmin, F., et al., Positive influence of short message service and voice ca ll interventions on adherence and he alth outcomes in case of chronic dise ase care: a systematic review. BMC Med Inform Decis Mak, 2016. 16: p. 46.
- 237. Ye, J., et al., A telemedicine wound care model using 4G with smart phones or smart glasses: A pilot study.

 Medicine (Baltimore), 2016. 95(31): p. e4198.
- 238. Meyding-Lamade, U., [Telemedicine].
 Nervenarzt, 2017. 88(2): p. 111-112.

研究に法フェースシート		Use of telemedicine can reduce hospitalizations of nursing home	
		residents and generate savings for medicare	
項目		内容	
研究対象 (疾病、診療手法他)		遠隔診療はナーシングホーム入所者の入院や医療費を減らすか。	
(17	770、 ログ7京 丁 / A B / J B J B J B J B B B		
	遠隔からの指導(カンファレンス)		
遠隔医	遠隔から医師の指導と診察		
療形態	遠隔から看護師の指導と診察		
	遠隔からの診察		
	遠隔モニタリング(通院間隔伸張)		
	他		
	事例報告・介□・観察・アンケート	観察研究	
	前向き・後ろ向き・他	後ろ向き	
	対象者・口対象者	ナーシングホーム入所者	
	「較対照有無 (例:対□患者・既存技術)	通常診療	
研究概	対象技術	時間外や週末に遠隔地からビデオカンファレンスや高解像度カメラによる創傷ケア	
要	エンドポイント	入所者の入院数	
		入院割合はコントロール群が 5.7%現象したのに対し対象群は 9.7%減少した。	
	結果(概要)	ただし統計的有意差についての検証はしなかった。	
		遠隔診療をナーシングホームに活用することで年間平均\$151.000 の Medica e	
		にかかる医療費が抑えられた。遠隔診療にかかる費用は1施設あたり\$30,000	
		であり、通常診療に比べて 1 施設あたり約 \$120,000 の費用が抑えられた。	
	倫理審査		
	その他		
	 研究組織		
	 その他		
Ī	C 47 15		

作成者	佐藤大介	
作成日		2017/11/7
時		

厚生労働行政推進調查事業(地域医療基盤開発推進研究事業)

平成29年度総括研究報告書

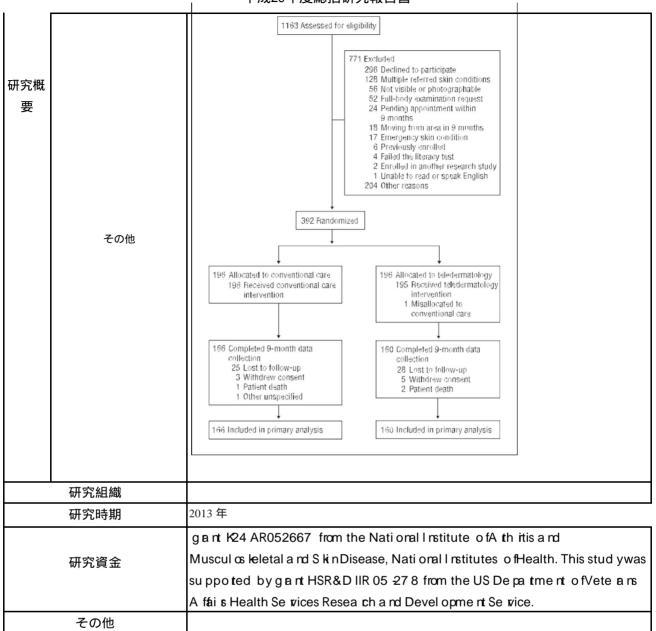
研究C法フェー スシート Efficacy of a telephone-delivered sexually transmitted infectio n/human immunodeficiency virus prevention maintenance

項目		内容	
研究対象		 電話を用いたコンサルテーションによる性感染症予防行動の評価	
(疾病、診療手法他)			
	遠隔からの指導(蓄積通信)		
	遠隔からの指導(カンファレンス)		
遠隔医	遠隔から医師の指導と診察		
	遠隔から看護師の指導と診察		
療形態	遠隔からの診察		
	遠隔モニタリング(通院間隔伸張)		
	他		
	事例報告・介□ 観察・アンケート	RCT	
	前向き・後ろ向き・他	前向き:36 ヶ月間の評価	
研究概要	対象者・口対象者	Atlanta 州および Georgia 州における 3 施設のクリニックを受診 し ている 701 名のアフリカ系アメリカ人の 14 歳~ 2 0 歳の女 性	
	□較対照有無 (例:対□悪者・既存技術)	HORIZONS 治療を受けた 359 名	
	対象技術	エビデンスに基づいた STI/HIV 治療 (HORIZONS)かつ電話によるコンタクトを	
	エンドポイント	避妊具の実施割合、6ヶ月後の薬物・アルコール服用の性行為実施数	
	結果 (概要)	電話を用いたコンサルテーションによる長期的な STI/HIV 予防が達成された。	
	倫理審査		
	その他		
	研究組織		
	研究時期	2014年	
研究資金		gants 5R01 MH070537 from the National Institute of Mental Health and P30 Al050409 from the Center for AIDS Research, Emory University and by the Office of Behavioral and Social Science Research, National Institutes of Health.	
	その他		

作成者	佐藤大介	
作成日		2017/11/7
時		

研究C法フェー スシート Effect of store and forward teledermatology on quality of life: a randomized controlled trial

項目		内容	
研究対象(疾病、診療手法 他)		遠隔皮膚治療が QoL に与える影響を検証する。	
	遠隔からの指導(蓄積通信)		
	遠隔からの指導(カンファレンス)		
遠隔医	遠隔から医師の指導と診察		
療形態	遠隔から看護師の指導と診察		
派ルン心	遠隔からの診察		
	遠隔モニタリング(通院間隔伸張)		
	他		
	事例報告・介□・観察・アンケート	ランダム化比較試験	
	前向き・後ろ向き・他	前向き	
	対象者・口対象者	皮膚疾患(Rash・G rowth)を有する患者 392 名 除外基準:参加拒否、複数の 皮膚疾患、皮膚状態の増悪、脱落等	
	「較対照有無 (例:対□悪者・既存技術)	c onve nti onal process (通常診療)	
	対象技術	2 施設間を通信で接続したカルテ情報、家族歴、既往歴、高解像度の写真を加えた 診療情報を伝送し診断	
	エンドポイント	Skindex 46 scoes(皮膚疾患特異的指標)、 SF 42(患者満足度指標)	
	結果(概要)	3 か月間、9 か月間ともに対照群と比較群との間に S ki ndex 46 スコアの有意 差	
	倫理審査	cli ricalt ials. govlde nti fe rNCT004 8&93	



作成者	佐藤大介	
作成日		2017/11/7
時		

研究に法フェースシート		Mobile health messages help sustain recent weight loss	
項目		内容	
研究対象(疾病、診療手法 他)		mHealthにより、肥満症の改善効果があるかどうかをアクセスの 良さ、実現性、効能の観点から検証する。	
	遠隔からの指導(蓄積通信)		
	遠隔からの指導(カンファレンス)		
遠隔医	遠隔から医師の指導と診察		
	遠隔から看護師の指導と診察		
療形態	遠隔からの診察		
	遠隔モニタリング(通院間隔伸張)		
	他		
	事例報告・介□・観察・アンケート	混合研究法を用いた探索的ランダ ム化比較試験	
	前向き・後ろ向き・他	記載なし	
	対象者・口対象者	Du ke Diet and Fit ress Center(DFC)利用者から 120 名を 3 つの群に割付・promotion-famed・pevention-famed・general health message (control group)	
研究概要	□較対照有無 (例:対□患者・既存技術)	ge ne al health messa ge (c ont rd g rou p)	
X	対象技術	30日間、毎朝8時に運動や低カロリーの健康的な食事に関するテキストメッセージを	
	エンドポイント	持続的な体重減少	
	結果(概要)	3 群ともに 3 ヶ月後の平均体重は有意に減少した。 ほとんどの参加者がテキストメッセージをすぐに読み、頻度は適切との回答。 p evention groupは control 群に比べて有意に体重減少の平均値に差がみら カイニ乗検定の効果量計算(c chen w)の結果、臨床的有意差がみられた。	
	倫理審査		
	その他		
	研究組織		
	研究時期	2013 年	
	丌穴次合	Divide II wive six i I lealth Cretere I who most an Teah and any Fall aright a /AIII II	

作成者	佐藤大介	
作成日		2017/11/7
時		

Effectiveness of telemonitoring integrated into existing clinical

研究に法フェースシート

services on hospital admission for exacerbation of chro nic obstructive pulmonary disease: researcher blind, mu Iticentre, randomised controlled trial

項目		内容
研究対	対象(疾病、診療手法 他)	COPD を有する患者に対する Telemonitoring の効果検証
	遠隔からの指導(蓄積通信)	
	遠隔からの指導(カンファレンス)	
遠隔医	遠隔から医師の指導と診察	
	遠隔から看護師の指導と診察	
療形態	遠隔からの診察	
	遠隔モニタリング(通院間隔伸張)	0
	他	
	事例報告・介□・観察・アンケート	RCT
	前向き・後ろ向き・他	前向き 12ヶ月間
	対象者・口対象者	COPD 患者 422 名 betwee n21 May2009 and 28Ma ch 2011 in UK Sc attland 除外基準:開始前死亡、治験不同意、当初入院前死亡
	□較対照有無 (例:対□患者・既存技術)	usual ca e
研究概	対象技術	telemonitoring
要	エンドポイント	1年以内 CO FD による入院数および全体入院数・1年後死亡数・増悪患者数疾患特異指標の自己評価:SGRQ(呼吸器)、HADS(不安)、SECD6(慢性疾患)、LINQ(肺)、MARS(服薬アドヒアランス)
	結果(概要)	COPD を持つ患者の telem orit oringは入院に至る期間を遅らせることに影響を与えない。 先行研究では m orit oringよりも診療サービスの基盤を強化することの方 が、入院に至る期間を遅らせることに影響を与え
	倫理審査	
	その他	
	研究組織	
	研究時期	
	研究資金	
	_ ··	

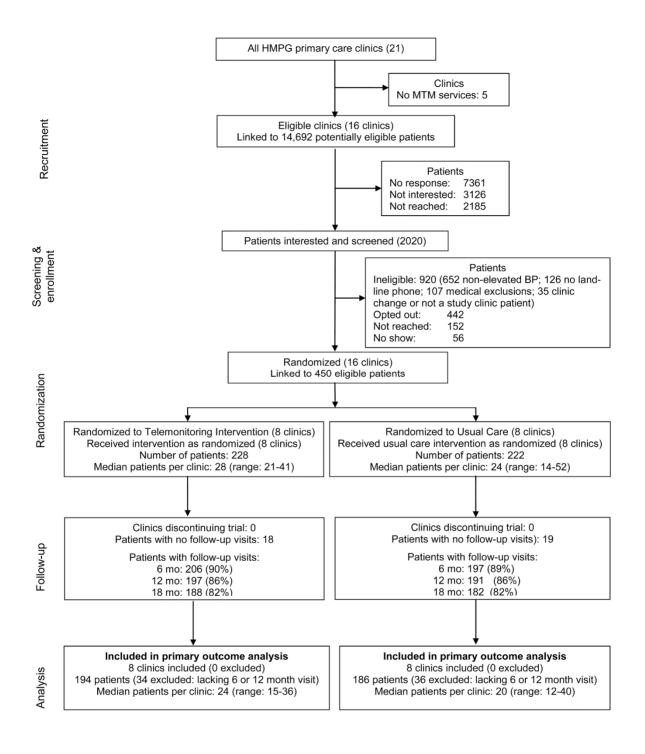
作成者	佐藤大介	
作成日		2017/11/7
時		

研究に法フェースシート

Effect of Home Blood Pressure Telemonitoring and Pharmacist Management on Blood Pressure Control A Cluster Randomized Clinical Trial

項目		内容	
- 現日		<u>內</u> 谷	
研究対	t象(疾病、診療手法 他)	薬剤師の管理による自宅での血圧 TeleMonitoring は通常診療と 比 べて血圧コントロールを改善するかどうか。	
	遠隔からの指導(蓄積通信)		
	遠隔からの指導(カンファレンス)		
遠隔医	遠隔から医師の指導と診察		
	遠隔から看護師の指導と診察		
療形態	遠隔からの診察		
	遠隔モニタリング(通院間隔伸張)	0	
	他		
	事例報告・介口 観察・アンケート	比較試験	
	前向き・後ろ向き・他	前 向き:12 ヶ月間の介入とその後 6 ヶ月間のフォロー アップ	
		GLM (logit)	
		出した血圧がコントロールされていない 450 名の成人患者	
	対象者・ ご 対象者		
	×13/E C3/3/E	 除外基準:ステージ 4 または 5 の腎疾患尿アルブミン / クレアチニン比	
		-^^ m g/gc eatinre;急性冠症候群(ACS), 3ヶ月以内に動脈血行再建桁または脳	
研究概		梗塞となった患者、経産婦、NYHAclass III または Ⅳ、 IVEF <30%	
要	□較対照有無 (例:対□患者・既存技術)	通常診療群:ランダムに割付た 8施設から 220 名	
		遠隔診療群:ランダムに割付た8施設から228名	
	エンドポイント	血圧が <140/90mmH g (糖尿病・腎疾患は<130/80 mmH g) にコントロー	
		JV	
	結果 (概要)	薬剤師の管理による血圧 TeleM orit o rngは通常診療よりも 12 ヶ月間およびそ	
		の後6ヶ月間の血圧コントロールを改善した。	
	倫理審査		
	その他		
	研究組織		
	研究時期		
	研究資金		
	その他	htt ps://jama.jama.retw.orkc.cm/data/j.cu mals/jama/92722 8/j.ci130010.pd f	

作成者	佐藤大介	
作成日		2017/11/7
時		



Telemonitoring Intervention		Usual Care		Differential Change From Baseline, %	P	
BP control	No.	% (95% CI)	No.	% (95% CI)	(95%CI)	Value
6 and 12 mo	113	57.2 (44.8-68.7)	58	30.0 (23.2-37.8)	27.2 (13.4-40.0)	.001
6 mo	148	71.8 (65.6-77.3)	89	45.2 (39.2-51.3)	26.6 (19.1-33.1)	<.001
12 mo	141	71.2 (62.0-78.9)	102	52.8 (45.4-60.2)	18.4 (7.9-27.0)	.005
18 mo	135	71.8 (65.0-77.8)	104	57.1 (51.5-62.6)	14.7 (7.0-21.4)	.003

研究口法フェースシート

To examine the costs and cost effectiveness of telehealth in addition to standard $\operatorname{\mathsf{su}}$

pport and treatment, compared with standard support and treatment

		pport and treatment, compared with standard support and treatment
項目		内容
	研究対象	AHRQ によるレビュー
(犯	笑病、診療手法他)	
	遠隔からの指導(蓄積通信)	
	遠隔からの指導(カンファレンス)	
遠隔医	遠隔から医師の指導と診察	
療形態	遠隔から看護師の指導と診察	
沃川八心	遠隔からの診察	
	遠隔モニタリング(通院間隔伸張)	
	他	
	事例報告・介口 観察・アンケート	文献レ ビュー
	前向き・後ろ向き・他	アンケート調査(betwee n1 N ovem be r2011 a nd 31 Jul y2012)
	対象者・口対象者	眼科:7、耳鼻咽喉科:2、産婦人科:3、消化器:2、循環器:2の文献
	「較対照有無 (例:対C患者・既存技術)	対面診療
	対象技術	home-based monitoring
		非同期による蓄積通信型の telemedicine ビデオカンファレンス等を用いた同 期的な telemedicine (office/hospital based)
	エンドポイント	期待するアウトカムの回答者数
		AHRQ は3原則を提案する。
	結果(概要)	1. 合同性: telemedici ne の結果と対面の結果が
		2. 忠実性:telemedici re で送信した情報のレベルが対面で観察された情報と近しいこと。伝送路に標
		準規格を用いて対面診療で得られる情報と同等のレベルを提供すること。
		3.信頼性:提供された情報に矛盾がないこと。特に映像、高解像度の画像、データセット、波形デー
研究概		タ等を伝送する際、通信制限等で圧縮したり室を落としたりするときに t ade -cl になることがある。
		その結果臨床上の意思決定に影響を与えないこと。
要	 倫理審査	との紀末間が上の思心が足にが音をうれないこと。
		telemedici re は代替治療がない場合の保証されるかもしれないが、多くの分野で telemedici re の使用
		を正当化する十分なエビデンスはない。また、厳密な研究が少なく比較できる gdd standad がな
		検査精度が役立つという最新の知見がない。そのため対面で実施した試験の結果を遠隔で伝え同意を
	その他	得る方法が標準的な遠隔診療となっている。telemedici re の同等性は示せても優位性は示していな
		い。多くの検査・処方・診察が対面で行われているので遠隔診療の精度に対する信頼性が低い。
		ビデオカンファレンスによるアセスメントが行われることで、アクセスや地方からの移動負担が改善
		されたエビデンスが弱い。
		口頭での対話が重要な要素である精神系や神経系の専門医では telemedici re のエビデンスが最も良
		口頭 COM Inf 主要な要素である相呼がで呼ばない等门区では telemedicine のエピアン人が取り区U)。
		v '。 その他の診療科における telemedici re の便益は不均一。眼科は特定の領域に限られる。皮膚科につい
		ては多様な変数があり研究の難しさがある。
	加 索细娅	したがって telemedicine は対面診療の補完としての提供が best かもしれない。 National Institutes of Health Intamu al Resea ch Progam.
	研究組織	
	研究時期	23-Apr-12
	研究資金	
	その他	

作成者	佐藤大介	
作成日		2017/11/7
時		

研究C法フェー スシート Are patients prepared to use telemedicine in home peritoneal dialysi

programs?

研究対象(疾病、診療手法	を削
遠隔から医師の指導と診察 遠隔から医師の指導と診察 遠隔から書護師の指導と診察 遠隔から書護師の指導と診察 遠隔モニタリング(通院間隔伸張) 他 野例報告・介口 観察・アンケート パイロットスタディ 前向き・後ろ向き・他 アンケート調査 (betwee n1 N ovem be i2011 a rd 31 Jul y2012) 対象者・「対象者 腹膜透析の患者のうちインターネット端末所有者 52 名 研究概	
遠隔から医師の指導と診察 遠隔からの診察 遠隔モニタリング(通院間隔伸張) 他 事例報告・介ロ 観察・アンケート 前向き・後ろ向き・他 アンケート調査(betwee n1 N ovem be r2011 and 31 山l y2012) 対象者・団参者 腹膜透析の患者のうちインターネット端末所有者 52 名 研究概要	
遠隔を 療形態 遠隔からの診察 遠隔モニタリング (通院間隔伸張) 他 パイロットスタディ	
療形態	
遠隔モニタリング (通院間隔伸張) 他 事例報告・介口 観察・アンケート パイロットスタディ 前向き・後ろ向き・他 アンケート調査 (between 1 November 2011 and 31 July 2012) 対象者・②対象者 腹膜透析の患者のうちインターネット端末所有者 52 名 研究概要 (例:対理者・既存技術)	
世 事例報告・介ロ 観察・アンケート パイロットスタディ 前向き・後ろ向き・他 アンケート調査 (betwee n1 N owem be r2011 a rd 31 Jul y2012) 対象者・口対象者 腹膜透析の患者のうちインターネット端末所有者 52 名 研究概 要 「殿対照有無 (例:対患者・既存技術)	
事例報告・介口 観察・アンケート パイロットスタディ 前向き・後ろ向き・他 アンケート調査 (betwee n1 N ovem be r2011 a rd 31 山 y2012) 対象者・D対象者 腹膜透析の患者のうちインターネット端末所有者 52 名 研究概要 (例:対患者・既存技術)	
前向き・後ろ向き・他 アンケート調査 (betwee n1 N ovem be r2011 a rd 31 Jul y2012) 対象者・I対象者 腹膜透析の患者のうちインターネット端末所有者 52 名 研究概	
対象者・I対象者 腹膜透析の患者のうちインターネット端末所有者 52 名 研究概 (例:対患者・既存技術) 要	
- 一般対照有無 研究概 要 - 一般対理者・既存技術)	
研究概 _(例:対理者・既存技術) 要	
エンドポイント 期待するアウトカムの回答者数	
回答者は adhe e rcea rd outcomes が改善するのではないか。診療回数だのではないか。合併症が減るのではないか。トータル費用が安くなるのではか、と期待していた。	
倫理審査	\dashv
その他	
研究組織	
研究時期	
研究資金	
その他	

作成者	佐藤大介	
作成日		2017/11/7
時		

研究に法フェースシート

To examine the costs and cost effectiveness of telehealth in addition to

standard support and treatment, compared with standard support and

項目		内容		
		tele-ICU		
他)		CHEST		
遠隔からの指導(蓄積通信)				
	遠隔からの指導(カンファレンス)			
\+ r= r-	遠隔から医師の指導と診察			
遠隔医				
療形態				
	遠隔からの診察			
	遠隔モニタリング(通院間隔伸張) 			
	事例報告・介口・観察・アンケート	a sistematic priory a fitudiae wy blish ad		
	事例報ロ・川口 観宗・アフケート	a s ystematic eview of studies published		
	前向き・後ろ向き・他	後ろ向き、 betwee n at nua ry1, 1990, and lul y1, 2011		
		対象者: COPD, dia betes, orhea t failu e		
	対象者・口対象者	1 8歳以上の 965 patie nts (534 eceivi ngtelehealth; 431 usual ca e).		
		非対象者:認知症		
	□較対照有無	通常診療:観察期間中に telehealth を行わない。		
	(例:対[患者・既存技術)	パーソナルアラームや喫煙アラームモニタリングを行わない。		
研究概	対象技術	telehealth によるバイタルサイン・徴候・自己管理行動のモニタリング		
要エンドポイント		QAY: 質調整生存年 byEQ 5D		
		臨床効果:ICECA P O, Bire 1STAI,CESD 40		
		費用:Telehealth e qui pme nt c csts, Telehealth su ppo t c csts		
		地域に基づいた遠隔診療の介入は費用対効果に優 れているとはいえない。		
	結果(概要)	12 か月後時点に得られた QA ≌ は + 0.012 であった。		
		総医療費は通常診療が£1390 に対し、遠隔診療は£1596 であった。		
		その結果、増分費用効果比(ICER)は£92 000 であり、英国の経済評価の基		
	倫理審査	live rpod NHS esea ch ethics committee (e fe e rce 0 8/H1005/4).		
	Z.7/4	受診頻度を考慮していないため対象患者の割付が不均質の可能性がある。		
	ての他	他の先行研究は米国を対象にした研究が多いが、英国の場合は GPへアクセス		
		しやすいため二次医療機関へのコストが安くなる可能性がある。		
	研究組織			
	研究時期	Ma y200 8a nd Decem be r2009.		
	研究資金	the Pdic yResea ch Progamme in the Depatment of Health.		
その他		htt p://www.bmj.com/content/bmj/346/bmj.f035.full.pd_f		
	その他 研究組織 研究時期 研究資金	受診頻度を考慮していないため対象患者の割付が不均質の可能性がある。 他の先行研究は米国を対象にした研究が多いが、英国の場合は GPヘアクセス しやすいため二次医療機関へのコストが安くなる可能性がある。 Ma y200 8a rd Decem be r2009. the Pdic yResea ch Progamme in the De patment of Health.		

作成者	佐藤大介	
作成日		2017/11/7
時		

Table 5| Differences in costs* and effect between treatment groups at 12 month follow-up, from net benefit analyses. Data are mean (95% confidence interval) unless otherwise stated

	H (n. 404)	Talabaalth (n. 504)	Between group difference
	Usual care (n=431)	Telehealth (n=534)	or ICER (95% CI)
Primary outcome			
QALY (raw mean difference)†	0.549 (0.52 to 0.577)	0.564 (0.535 to 0.585)	0.012 (-0.026 to 0.049)
Cost (£; raw mean difference)†	5559 (4752 to 6366)	6384 (5688 to 7081)	826 (-689 to 2340)
QALY (adjusted mean difference)§‡			0.012
Cost (£; adjusted mean difference)§	5401 (4498 to 6305)	6511 (5905 to 7116)	1110 (-1 to 2220)
ICER (£ per QALY)§¶	-	-	92 000 (0 to undefined)
Costs excluding project management costs			
Raw mean difference†	5555 (4748 to 6362)	6193 (5491 to 6895)	637 (-427 to 1702)
Adjusted mean difference§	5395 (4492 to 6297)	6322 (5712 to 6933)	928 (-184 to 2040)
ICER (£ per QALY)§¶			79 000 (undefined)
Sensitivity analyses			
Equipment prices reduced by 50%			
Cost (£; adjusted mean difference)§	5395 (4492 to 6298)	6174 (5566 to 6782)	779 (-333 to 1890)
ICER (£ per QALY)§¶	_	_	68 000 (undefined)
Equipment prices reduced by 80%			
Cost (£; adjusted mean difference)§	5391 (4488 to 6295)	5972 (5362 to 6582)	580 (-532 to 1693)
ICER (£ per QALY)§¶	_		52 000 (undefined)
Operating at increased capacity			
Cost (£; adjusted mean difference)§	5395 (4491 to 6299)	6034 (5430 to 6638)	639 (-471 to 1749)
ICER (€ per QALY)§¶	=	=	57 000 (undefined)
Operating at increased capacity and equipm	ent prices reduced by 50%		
Cost (£; adjusted mean difference)§	5389 (4486 to 6293)	5697 (5090 to 6304)	308 (-803 to 1419)
ICER (£ per QALY)§¶	_	_	31 000 (undefined)
Operating at increased capacity and equipm	ent prices reduced by 80%		
Cost (£; adjusted mean difference)§	5386 (4482 to 6289)	5495 (4886 to 6104)	109 (-1002 to 1221)
ICER (£ per QALY)§¶	=	-	12 000 (undefined)
Secondary outcomes			
CECAP-O			
Raw mean difference†	0.751 (0.734 to 0.768)	0.766 (0.75 to 0.781)	0.014 (-0.011 to 0.031)
Adjusted mean difference§‡	_	_	0.012
ICER (£)§¶	_	_	98 000 (8000 to undefined)
Brief STAI			
Raw mean difference†	11.495 (11.093 to 11.896)	10.694 (10.347 to 11.04)	-0.801 (-1.327 to -0.275)
Adjusted mean difference§‡**	_	_	-0.762
IGER (£)§¶	_	_	27 000 (1000 to 86 000)
CESD-10			
Raw mean difference†	10.506 (9.882 to 11.13)	9.725 (9.17 to 10.281)	-0.781 (-1.613 to 0.052)
Adjusted mean difference§‡††	=	=	-0.639
ICER (£)§¶	_	_	9000 (0 to 160 000)

£1=€1.14; \$1.49.

§From net benefit analyses, data adjusted for baseline costs, baseline outcome, site, demographic covariates (age, sex, ethnicity, IMD, number of chronic conditions,

^{**}Retransformed to original scale to enable comparison with raw mean difference; transformed mean=0.042.

Table 3 Telehealth intervention costs (2009-10)

Cost category	Range (£ per year)
Inhouse staff*	338 598-540 381
Computer hardware and peripherals	188 249-490 748
Computer software	86 064-39 678
Installation	17 914-69 185
Contract costs/fees to other organisations	8623-261 588
Total direct cost	840 464-1 168 671
Total direct unit cost per participant	1487-2042
Minus total equipment cost†	1134-1241
Minus posts/contracts specific to project management	804-1199
Assuming 1000 participants recruited per site‡	580-733
Total equipment costs† per participant	334-852

£1=€1.14; \$1.49. Costs were round to the nearest £1.

^{*}Annual equivalent costs.

[†]Cases for which costs data at baseline were available.

[‡]Derived from slope of net monetary benefit line.

^{*}Excludes costs of installation staff, which were reported separately.

[†]Total equipment costs=costs of base units and peripherals specific costs.

[‡]The monitoring costs of the service, assuming that it was functioning "at capacity" (for sensitivity analyses).

研究C法フェー スシート

Effectiveness of telemonitoring integrated into existing clinical servic es on hospital admission for exacerbation of chronic obstructive pulmona ry disease: researcher blind, multicentre, randomised controlled trial

項目		内容		
研究対象(疾病、診療手法		遠隔診療の QO Lと心理的アウトカムへの影響を PRO(Patient Repoted		
他)		Outcome)により評価した無作為化対照試験		
	遠隔からの指導(蓄積通信)			
	遠隔からの指導(カンファレンス)			
遠隔医	遠隔から医師の指導と診察			
療形態	遠隔から看護師の指導と診察			
1京772忠	遠隔からの診察			
	遠隔モニタリング(通院間隔伸張)			
	他			
	事例報告・介口 観察・アンケート	WSD telehealth/teleca e questi onnai e stud y		
	前向き・後ろ向き・他	4 ヶ月から 1 2 ヶ月の前向きコホート マルコフ連鎖モンテカルロ法による多 重代入法		
	対象者・口対象者	対象者:COPD , dia betes, o mhea t failu e 非対象者:認知症		
研究概要	「較対照有無 (例:対 「悪者・既存技術)	通常診療:観察期間中に teleca e 装置を用いない、または telehealth を行わない。 い。 パーソナルアラームや喫煙アラームモニタリングを行わない。		
3	対象技術	telehealth によるバイタルサイン・徴候・自己管理行動のモニタリング		
	エンドポイント	SF 42, EQ 5D,STAI63(不安), CESD 40(うつ状態)		
	結果(概要)	通常診療と比べて telehealth は、COD,糖尿病、心疾患を有する患者の HRQ oL,不安、うつ状態に影響を与えなかった。		
	倫理審査	T ial Re gist ati onISRCTN43002091. 患者への事前説明と同意を得て実施。		
	その他			
研究組織		Wh de S ystems Demonst at or		
研究時期		Ma y200 8a nd Decem be r2009.		
研究資金		WSD Evaluation UKgove mment's esponse		
その他		Bmj 346 (Fe b 26 2013) : 653.		

作成者	佐藤大介	
作成日		2017/11/7
時		

